

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	リトミック演習Ⅱ	担当者名	笹森 誠
授業の概要	「リトミック演習Ⅰ」を踏まえ、4・5歳児へのティーチングを学び、リズム(複リズムやリズムカノン等)を体験する。4・5歳児へのリトミック指導ができるように、そして、そのために必要なリズム運動を実施するため、保育技術(リトミック基礎～応用)の習得を目指す授業内容となる。				
科目の到達目標	テキストに記載されている4・5歳児への指導法の内容を理解し実践できること。更に、2拍子の基礎リズムを踏まえ、複リズム(リズムのデュアルタスク)や3拍子のリズムカノンができることを目標とする。				
DPの観点	①聴く力(50)、④協調性(20)、⑧実践力(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業計画に沿って、実技の予習・復習をそれぞれ30分行う。				
フィードバックの方法	各授業に於いてはICTを活用し、認定試験終了後に於いては概説を全体に、詳細は個別に対応する。				
単位認定の要件	認定試験で資格認定基準点(7割以上)を取ること。				
評価の方法・割合(%)	資格認定試験結果80%、日頃の取り組み20%				
履修上の注意事項	①動き中心の授業になるので、動きやすい服装・履物(学校指定のシューズ)を着用する。 ②『保育者になるためのピアノ教本』の実践編の冒頭程度のピアノ演奏能力が必要。そのための努力を惜しまないこと。 ③「リトミック演習Ⅰ」の合格者のみ履修可。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス、前期の復習	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
2			2拍子の基礎リズムの復習、子どもの歌への活用等	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
3			4歳児指導法-春、語彙の拡充、オノマトペ、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
4			4歳児指導法-夏、階名唱、模倣活動、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
5			4歳児指導法-秋、ごっこ遊び、他リズム運動、認定試験内容公示	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
6			4歳児指導法-冬、リズムの倍加半減、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
7			4歳児指導法-補足	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
8			5歳児指導法-春、音階とハンドサイン、リズムの模倣、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
9			5歳児指導法-夏、1～4拍子の体験、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
10			5歳児指導法-秋、心唱と基礎リズム、動きのカノン、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
11			5歳児指導法-冬、置換(相手と、自分で)、他リズム運動	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
12			5歳児指導法-補足	聴く力、協調性、実践力	観察及びロイロノート
13			1年間のまとめ(理論の復習と確認、専門用語)	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
14			1級資格認定試験リハーサル	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
15			後期のまとめ(1級資格認定試験)、講評と諸連絡	聴く力、実践力	観察及びロイロノート
期末試験					

使用テキスト	「園児のためのリトミック4・5歳」他、教具と音源を使用
参考文献 参考URL	「エミール・ジャック＝ダルクローズ」(訳者:板野平、発行:全音楽譜出版) 「リトミック論文集 リズムと音楽と教育」(訳者:山本昌男、監修:板野平、発行:全音楽譜出版社) 他
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--